事業番号	05 04 11	事業改善シート(25年度実施事業分)	口予算要	要求	口当初予算案	□補正予算案	■点検
事業名	生活福祉資金貸付事業				部局	健康福祉部	
# 未 1		生怕怕仙貝並貝们 爭未			課∙室	地域福祉課	
纵入 上, 左	プロジェクト			当課	E-mail	chiiki-fukushi@r	oref.nagano.lg.jp
総合5か年 計画	施策の総合的展	6-2 いきいきと安心して暮らせる社会づくり					
#1 [旭州の福口印版	3 福祉を支えるサービス体制の充実		実施期間		S30 ~	_

1 事業の概要

目指す姿	住居のない離職者、低所得者、障がい者又は高齢者に対し、資金の貸付けと必要な援助指導を行うことにより、経済的自立及び生活意欲の増進並びに在宅福祉及び社会参加の促進を図る。							
現状	平成22年度から減少傾向が続き、平成24年度新規貸付見込額も前年度比20%減である。							
県が関与 する理由	県でなければ実施不可(その 県民との協働による実施: 困難	他) ——1	【左記の説明、根拠法令等】 国庫補助を有効活用しながら実施することが効果的であるため。 - セーフティネット支援対策等事業費補助金交付要綱、生活福祉資金貸付制度要綱、生活福祉 資金貸付事業等補助金交付要綱					
	① 成果目標(H25) 低所得者等の生活困窮者に対して、貸付を行うことで生活再建を図る。 ② 事業内容 (単位:千円)							
	項目	実施方法	出生 H25事業実績		H25 (当初) (決算)		H26 (当初)	
事業内容	生活福祉資金貸付事業	·県社協貸付事務費 ·生活福祉資金債権管理強化推進事業費 ·市町村社会福祉協議会事務費(77市町村) ·民生委員実費弁償費(4,787人分) ·市町村社協相談員配置事業費 ·生活福祉資金貸付償還金回収強化事業(償還指導 員3人配置) 補助先(社会福祉法人 長野県社会福祉協議会)			126,812	128,877	105,118	
	国庫返還金	直接	24年度セーフティネット支援対策等事業 精算による返還(補正)	0	12,605	0		
				合計	126,812	141,482	105,118	

	≥	区 分(単位:千円)		23年度	24年度	25年度	26年度
	予算一		前年度繰越				
			当初予算	113,032	112,700	126,812	105,118
事			補正予算	26,412	31,070	14,670	
業			合計(A)	139,444	143,770	141,482	105,118
_			国庫支出金	49,131	32,713	24,954	36,168
□	Aσ.		県 債				
_	ス	原	その他(繰入金)	67,592	67,592	78,967	43,556
^		一般財源		22,721	43,465	37,561	25,394
۲	決	₽ 類 額(B)		138,095	140,817	141,482	
	概 第		職員数(人)	1.00	1.00	1.00	1.00
			概算人件費 (C)	8,258	8,258	8,258	8,258
	概算事業費(B(A)+C)		146,353	149,075	149,740	113,376	

	成果目標の達成状況								
Ī	項目	H24末 (実績)		H26					
	快日		目標	成果	達成状況	目標			
Ī									

目標に対 する成果 の状況

低所得世帯、障がい者世帯及び高齢者世帯に対し、延べ192件67,976千円の資金貸付を行うとともに、生活相談・支援を行い、経済的自立及び生活意欲の増進等を図った。

2 今後の事業の方向性

人 然 声坐	□ 事業を実施しない	□ 事業を見直して実施	■ 事業を現行どおり実施
今後、事業 をどのよう にしていき たいか	生活保護の受給にまでに ら、引き続き事業を実施す		と必要とする生活困窮者等に対するセーフティネットの役割を果たしていることか